

水 泳 競 技

令和6年2月7日



2月7日（水）水泳競技が行われました。

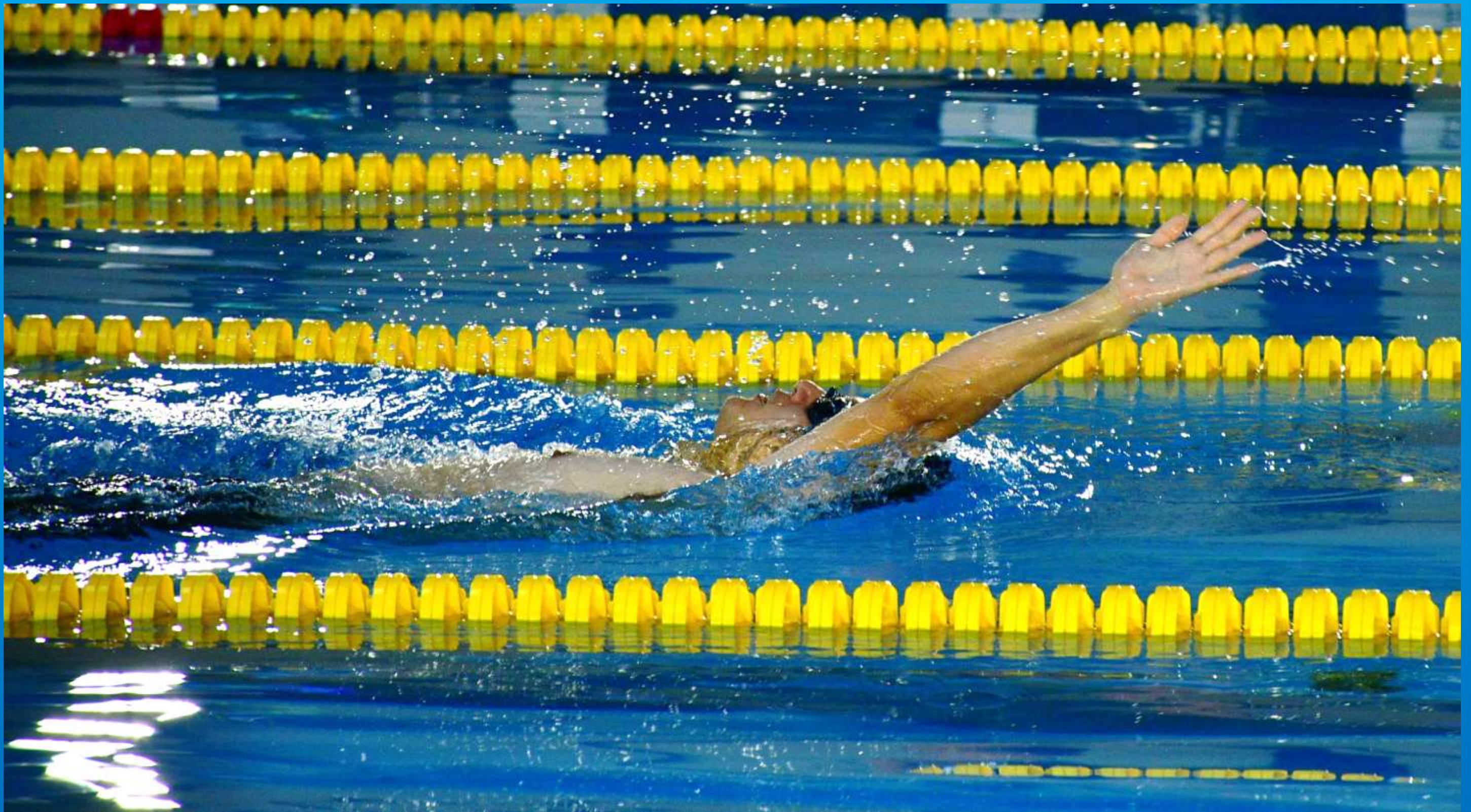
通常競泳で行うような競技の他、指定タイムで泳ぐタイムレースや手旗を受信してから泳ぐ手旗受信レースなどの勝敗が読めない競技もあり、また競技とは別に元オリンピック選手の教官による泳法展示や、赤帽脱出チャレンジなども行われるなど、バラエティに富んだ内容の水泳競技でした。

50m平泳ぎ





50m背泳ぎ



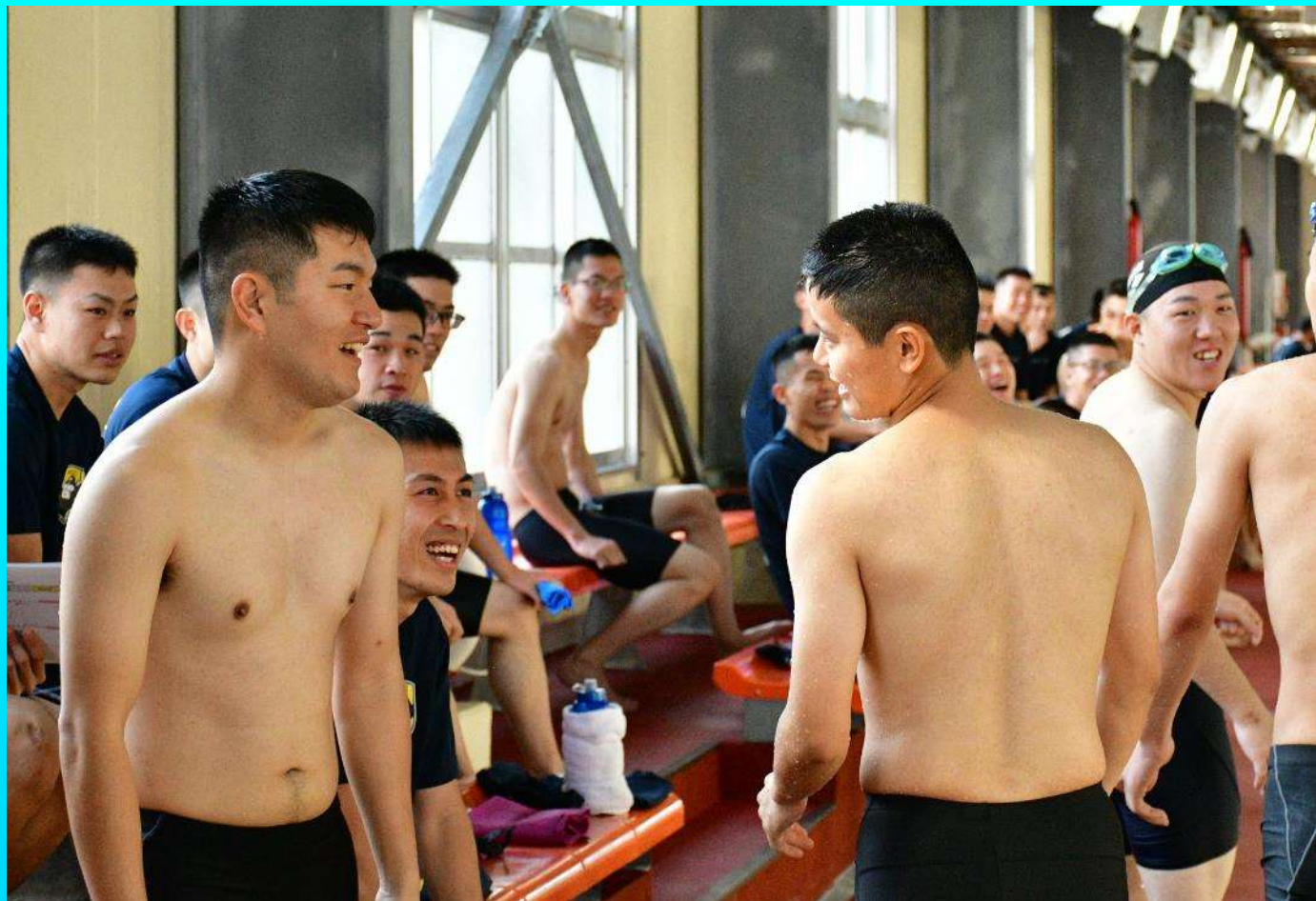
タイムレース



この競技で競うのは速さではなく、開始直前にタイムが言い渡され、そのタイムピッタリを目指して泳ぎます。泳法は自由です。

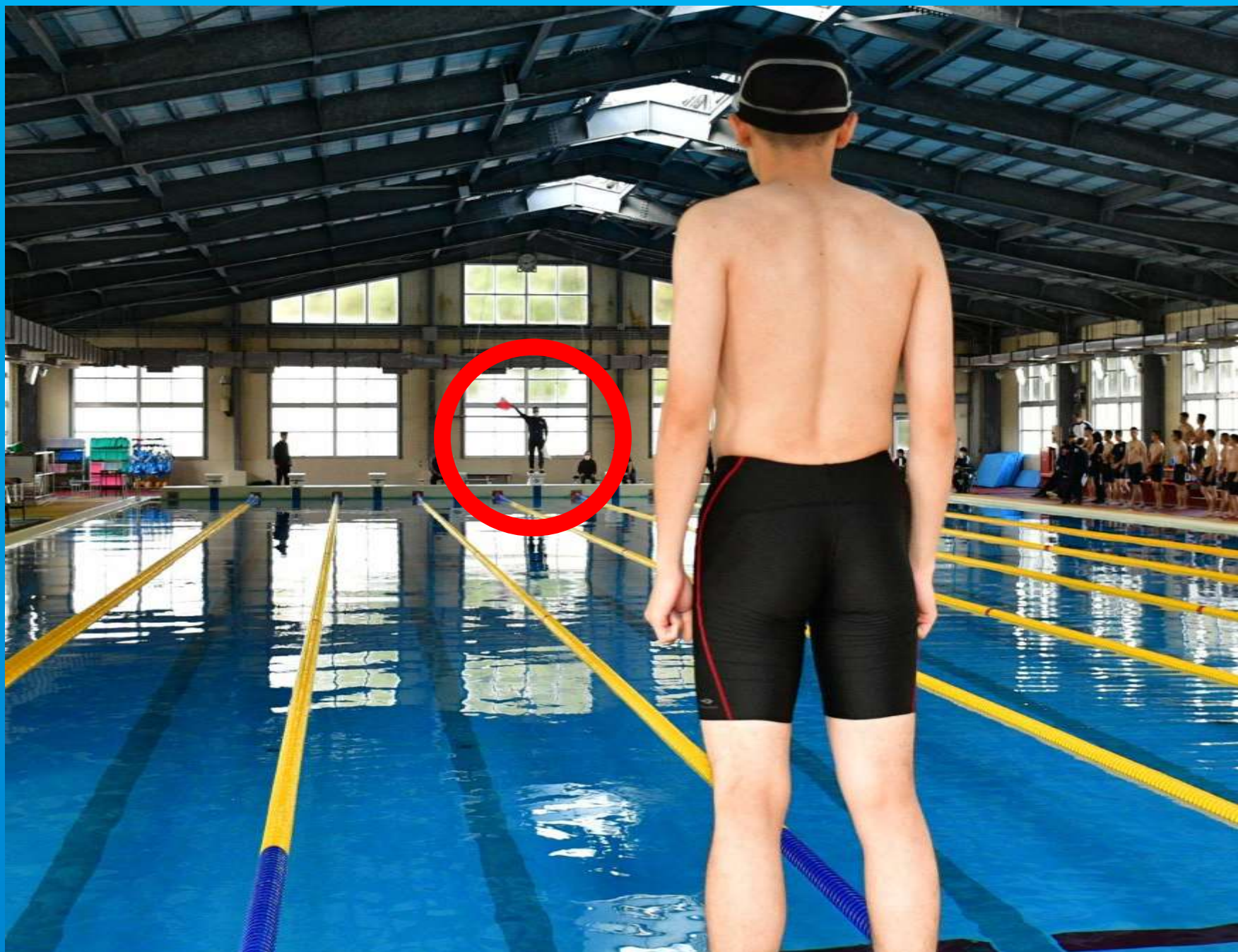


いつ飛び込む（スタートする）かも自由で、合図と同時に飛び込んでゆっくり泳ぐ学生もいれば、合図からカウントを始め、自分が泳ぐ速さから逆算して丁度良いと思うタイミングで飛び込む学生もいる、という不思議な光景でした。

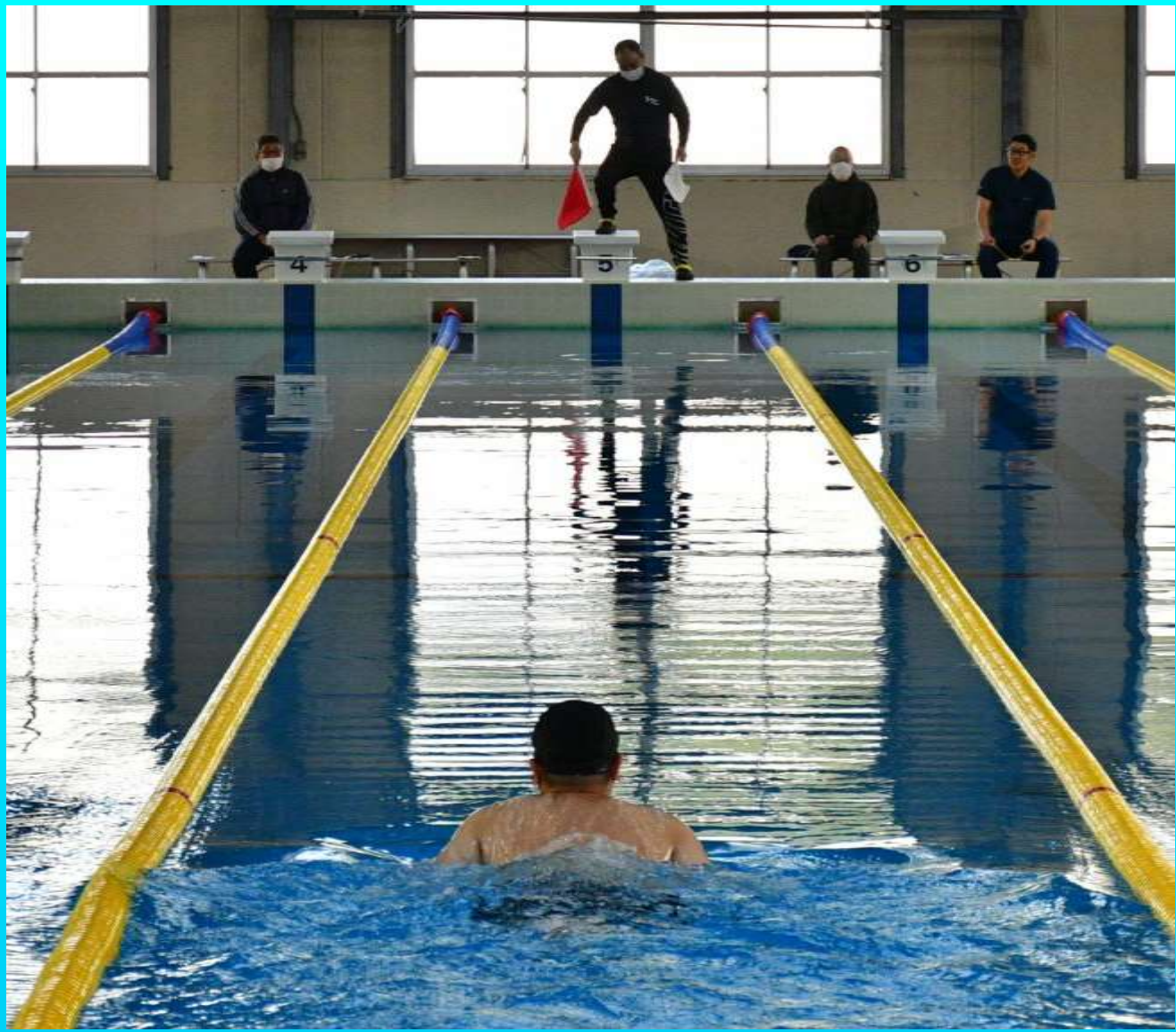


手旗受信レース

このレースは、ゴール側で送られる手旗信号を受信してからスタートしゴール時に答えを言う、という形で行われます。素早く信号を読み取りスタートを切った方が有利ですが、不正解だった場合は着順が早くても最下位になってしまうため、確実性も要求されます。



選手紹介でこんなお茶目な姿の学生も手旗受信時は全集中です。50mしかないのにすごく遠く感じます。信号を送るのは手旗の教務担当の教官です。絶対に間違えられないですね(*_*)



送信が完全に終わる前に一番早く飛び込んだ選手、平泳ぎなのは泳ぎながら確認するという作戦のようですが、惜しくも後からスタートしたクロールの選手に抜かれてしまいました。問題は全員正解で教官に対する面目は保たれたようです。現時点での点差はほとんどありません。ここまでの競技は個人種目で、この後は団体種目も行い、順位ごとの点差が倍になるため、勝負の行方はまだまだわかりません。

ムカデリレー



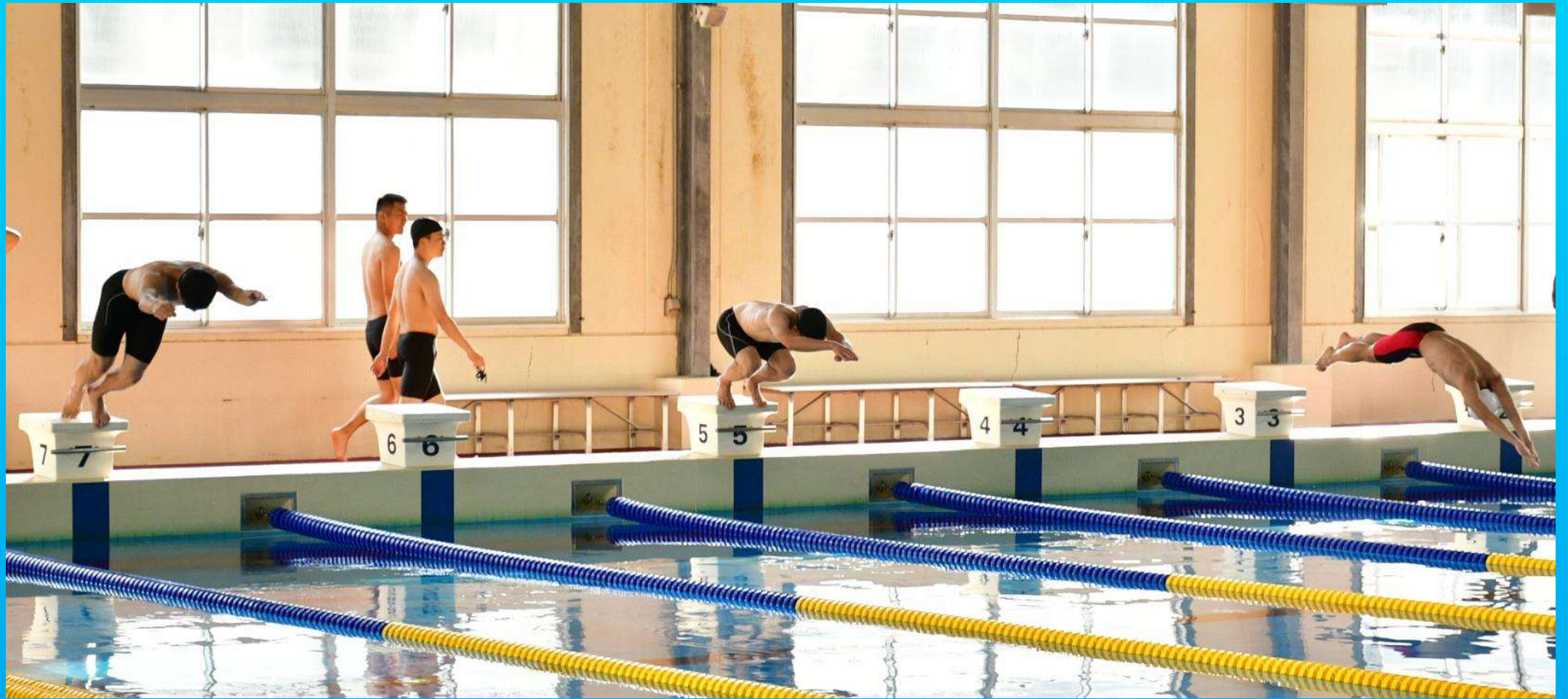


50mバタフライ





50m自由形





50mロングビート板レース

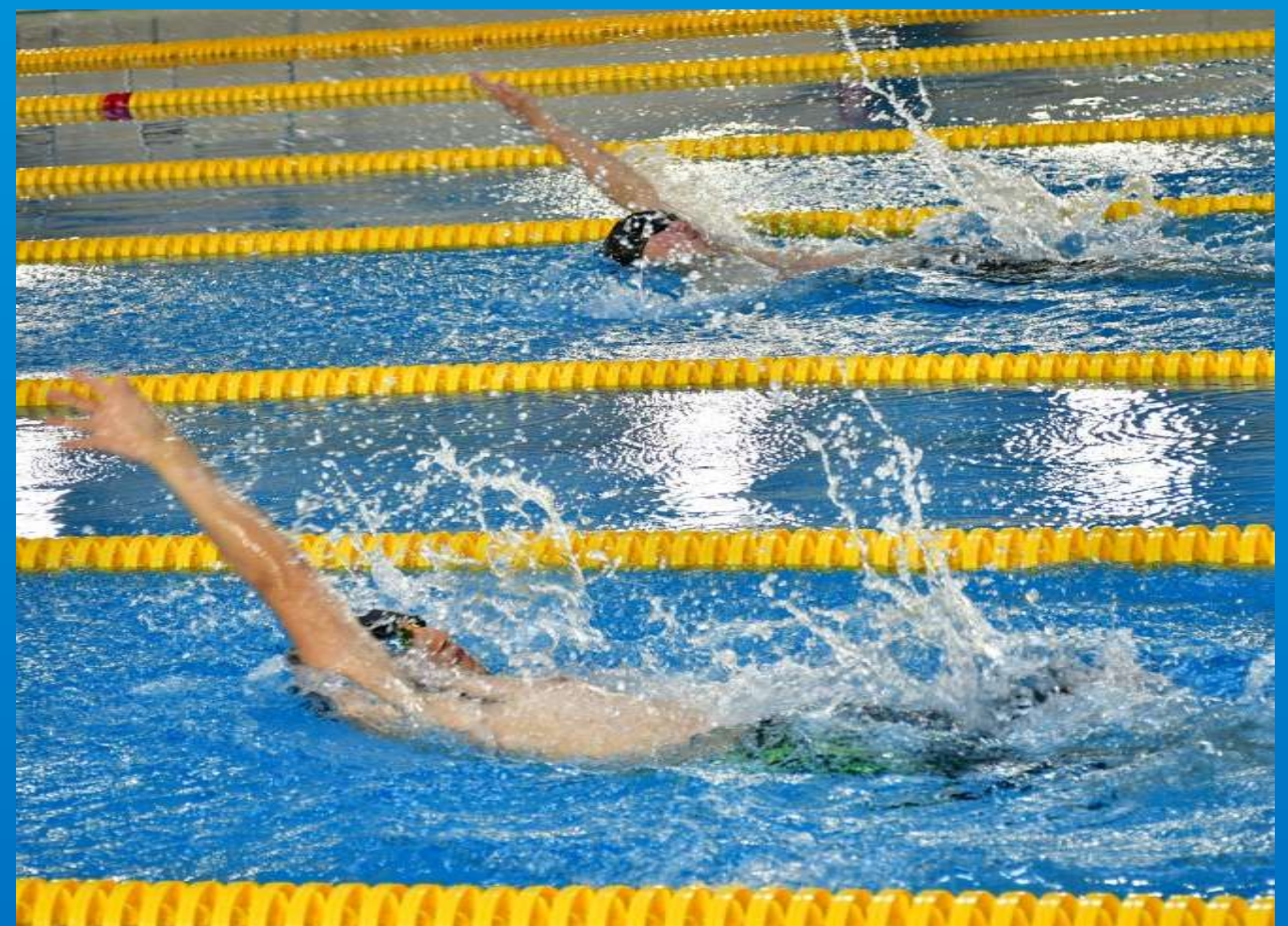




競技は進み、残すところあと一つ。成績はなんと同点！最後の競技で勝負が決まるので各班気合を入れ直していました。

200m班対抗メドレーリレー

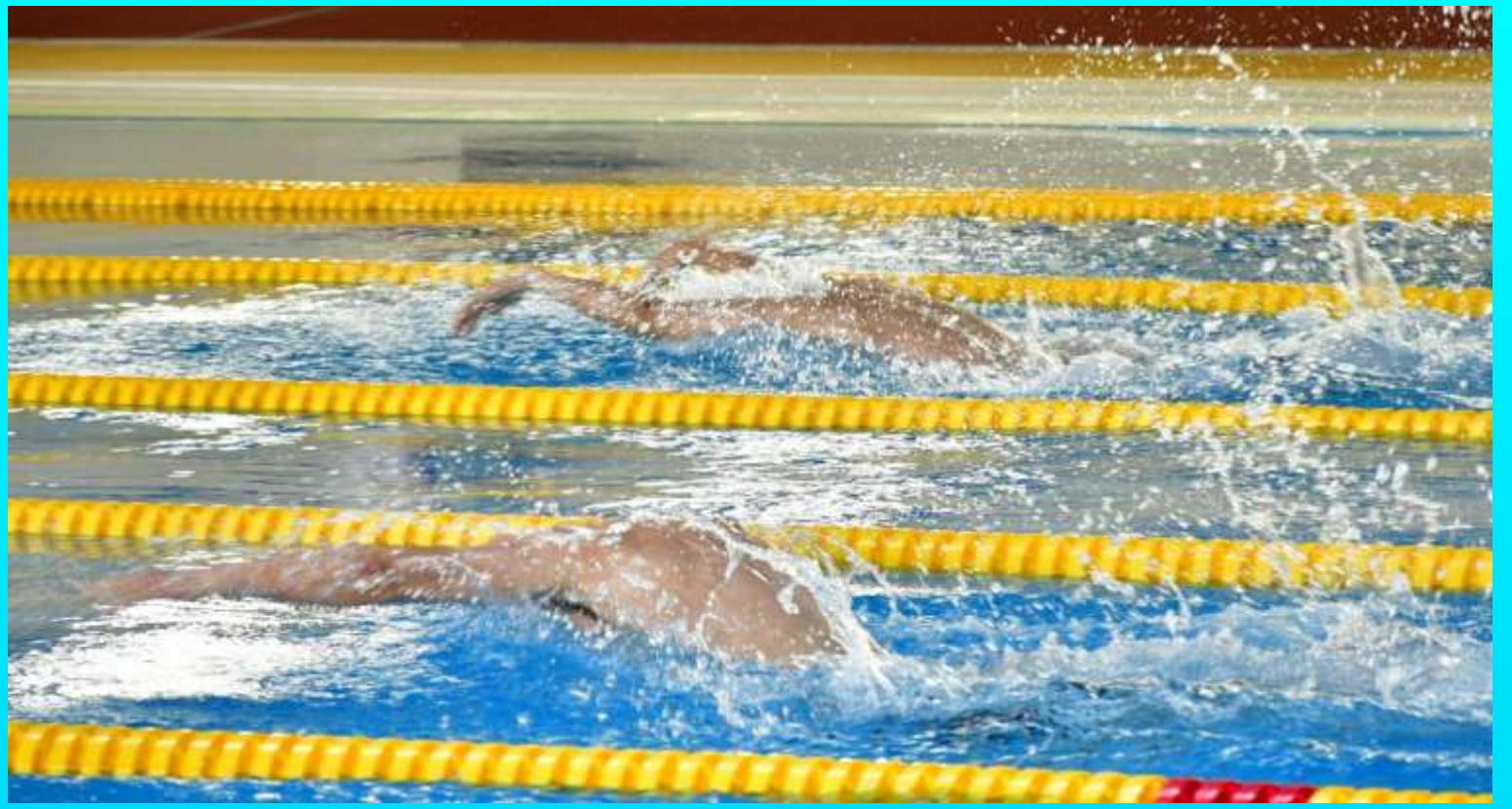
背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ、クロールの順で200mを泳ぎます。

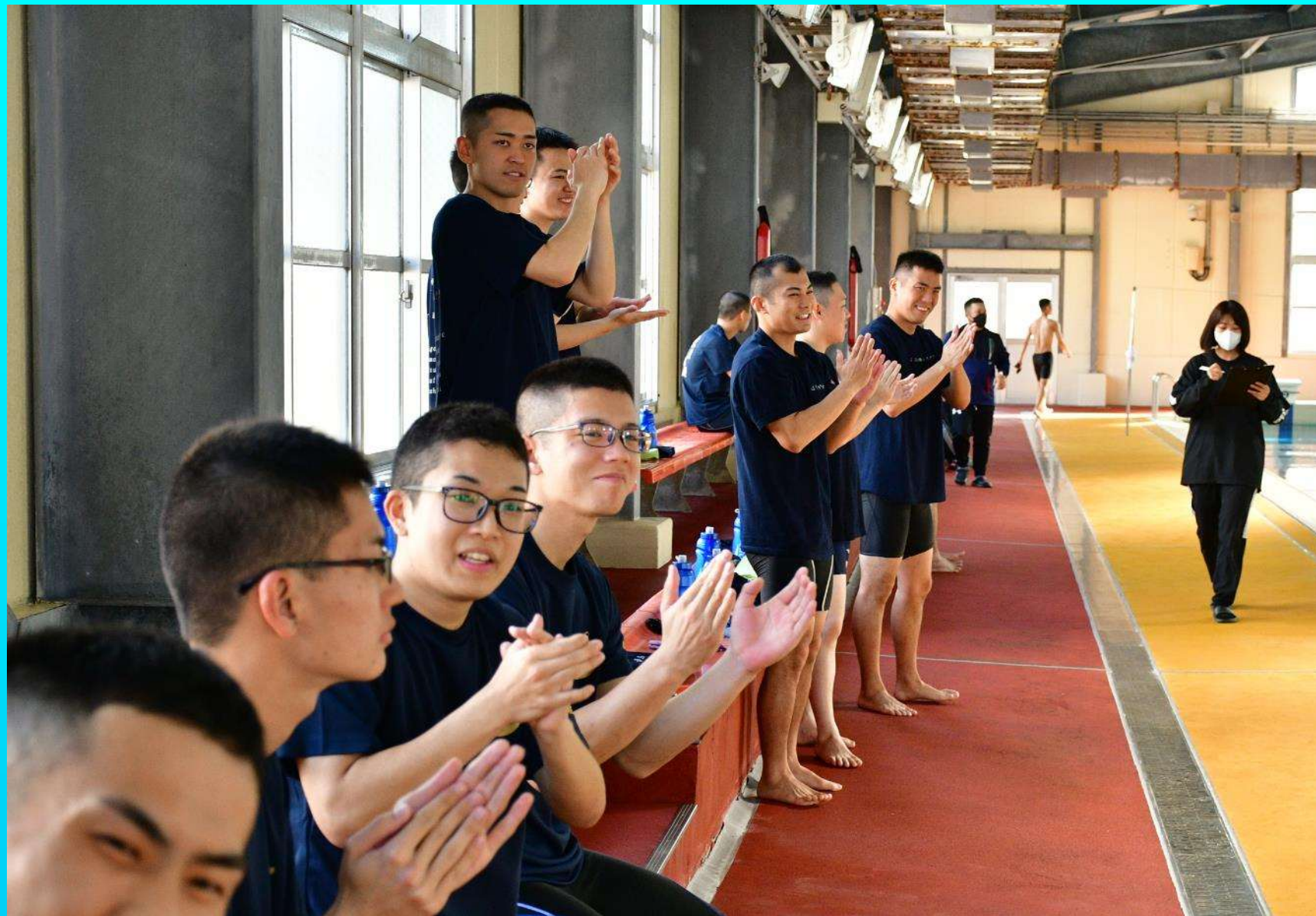




開始早々、白熱した戦いが繰り広げられます。







激戦を制したのは、第3班！

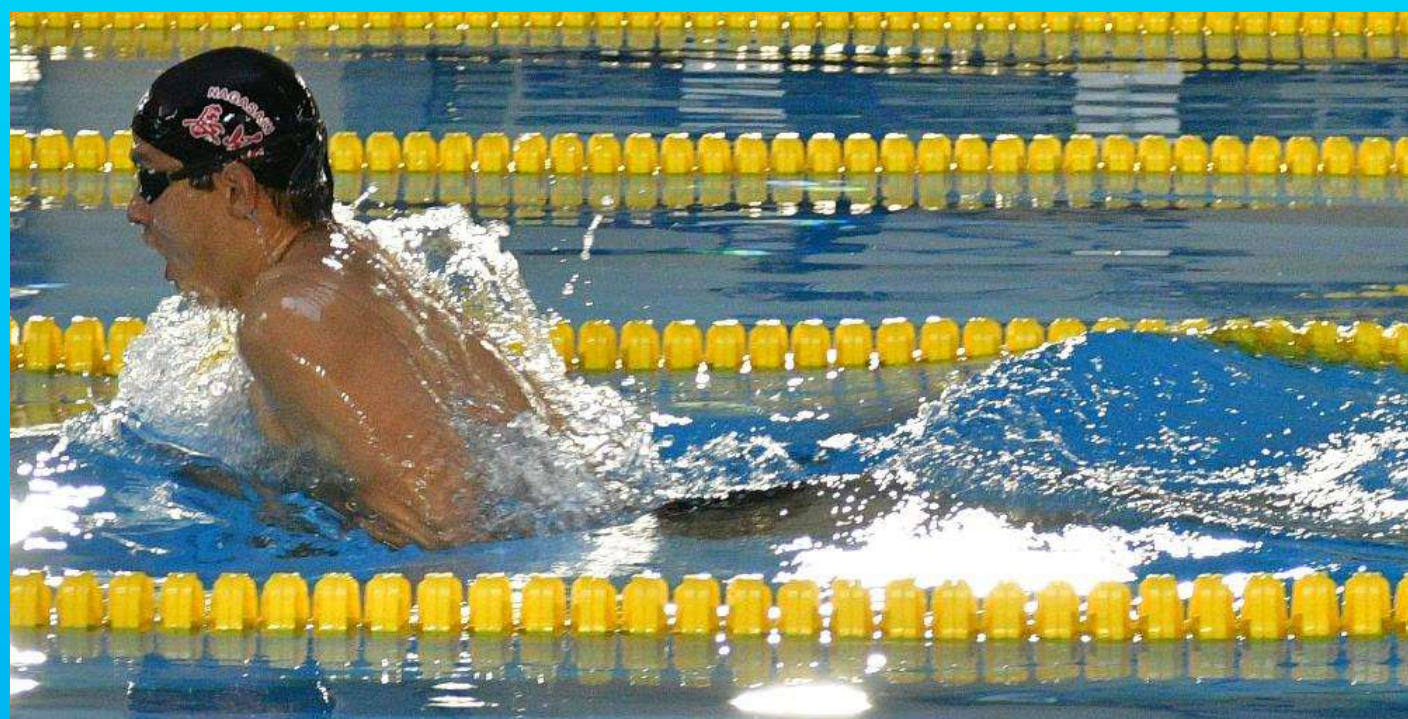
最後の班対抗競技でこのような展開を迎えて、大盛り上がりの水泳競技でした。本当にどの班が勝ってもおかしくなかったと思います。

みんなかっこよかったです！！

番外編

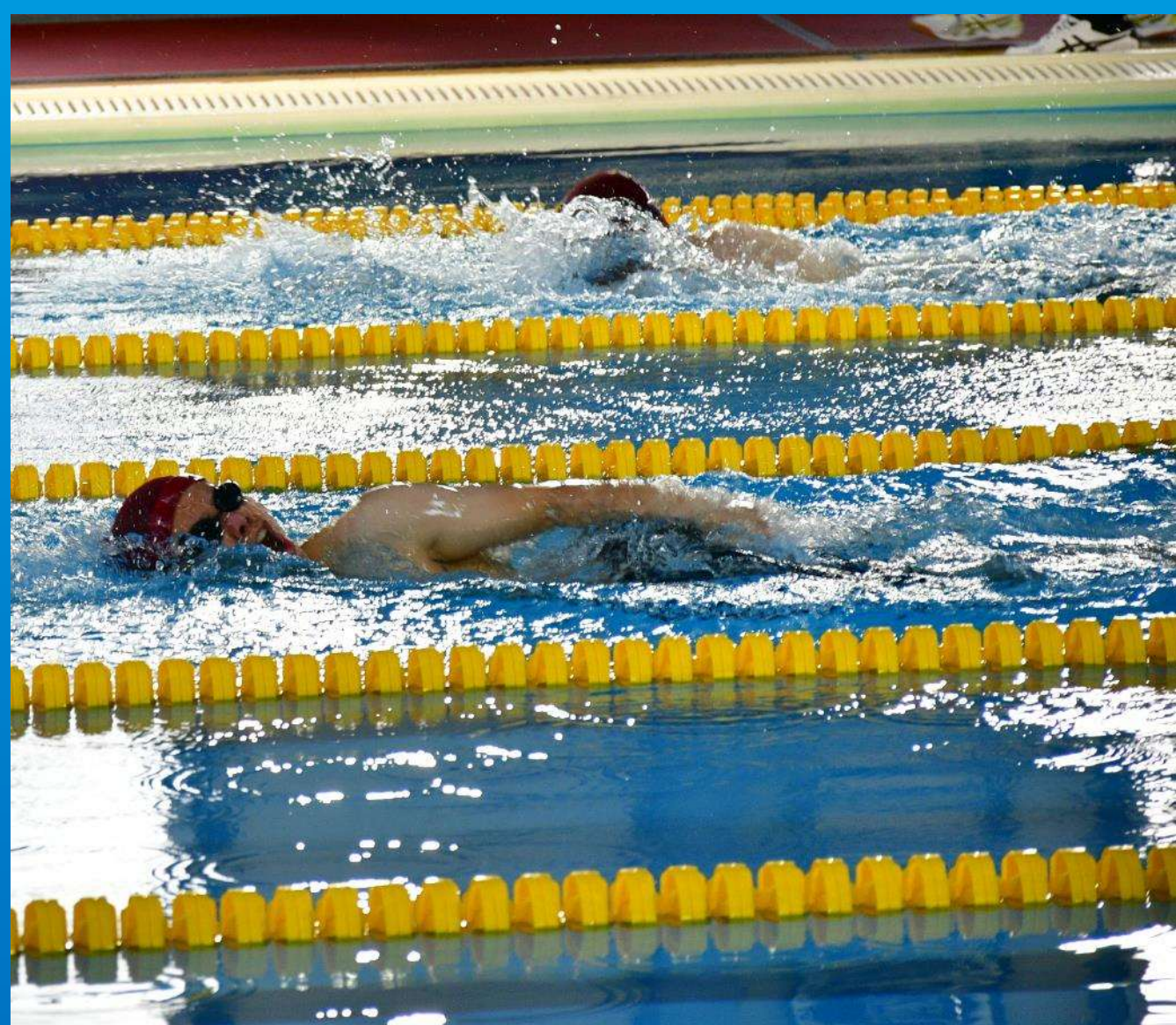
記事の冒頭にも書いておりますが、競技の合間に赤帽脱出チャレンジとオリンピックによる泳法展示というイベントがありましたのでご紹介します。

オリンピックによる泳法展示



写真の腕が酷すぎて分かりにくいですが伝わるでしょうか。水のえぐれ方が船が通ったみたいな感じになって、かなりゆっくりと泳いでいるのにおかしいぐらい進んでました。さすが水泳超人。

赤帽脱出チャレンジ





無事全員クリアしました。これでこの期の学生は赤帽ゼロ達成です。おめでとう！

なお、お気づきの方もいるかと思いますが、私の勘違いにより水泳能力測定の記事に書いていた内容に誤りがあったので訂正します。赤帽未脱出者は1名ではなく4名でした。誤った情報を掲載してしまい、申し訳ありませんでした。

表彰式



優勝おめでとう！





修業まであと僅か、各競技や学生生活で培ったことを大切に残りの生活を過ごしてくださいね。

新記録賞授与式



水泳競技とは関係ありませんが同日午後、佐教における新記録樹立者に対する表彰がありましたのでご紹介します。それぞれ運動能力測定の30歳以上の部でボール投げ、持久走の新記録を打ち立てました。おめでとうございます！